

第5回GOOD郡上プロジェクト提案一覧【子ども子育て教育】

No.	入賞	応募タイトル	課題内容	提案内容の概略
16A011	アイデアナール	子育ての輪を広げる	子供が安全に遊べる場と母親の交流の場が不十分。おもちゃや赤ちゃん用品を得る場が不十分。	<ul style="list-style-type: none"> ●空き家を活用し、おもちゃや赤ちゃん用品を譲ってもらう場をつくる。（町家アイデアナールとコラボし場所を提供してもらう） ●その空き家で子供の遊び場、母親の交流の場とする。 【私たちにできること】ポスターを作って広める 【協力してもらいたいこと】おもちゃ、赤ちゃん用品を譲ってほしい。施設運営。呼びかけ。
16A012		ぐじょっこいっぱいフェスティバル!!	人口減少による若者の減少。理由として、若者が郡上の良さに気づいていない。この課題を解決する企画を提案。	<ul style="list-style-type: none"> ●体験型スタンプラリー開催 内容：八幡中学校校舎を使用。各教室ごとに問題を設置（問題は八幡中学校生徒が出題）。配布するカードに回ったごとにスタンプを押す。 【私たちにできること】企画。出題する問題の内容を中心に考える。 【協力してもらいたいこと】中学生だけでは難しいところを手伝ってほしい。アポ取り、日時設定などの相談など。
16A013		第3回中高生鮎友釣選手権	第2回までは参加人数が少なかった。中高生にもっと釣り自体に興味を持ってもらう。	<ul style="list-style-type: none"> ●参加者を増やすために ・ポスター、広告、ING、ケーブルテレビ、広報、Youtubeでの宣伝。 ・応募を簡単にするため、ポスターにQRコードを付けネットで申し込み出来るようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ●興味を持ってもらうため ・釣りクラブをつくり、定期的に釣りに関わり興味をもってもらう。会費1000円程。 時期：一ヶ月1回。 内容：季節に合った釣り（夏は鮎等） 協力者：北師会(釣りクラブ)、漁協 【私たちにできること】他校への宣伝活動。会員募集ポスター作成。スタッフとしての補助。川の清掃活動をクラブで実施。 【協力してもらいたいこと】釣り道具の貸出。広報的な活動協力。クラブ運営などの協力。
16D009		子育ての便利グッズ	乳幼児のおむつの扱いやすさ ・使いやすさ ・子育ての悩み対策	おむつの軽量化。 <ul style="list-style-type: none"> ●赤ちゃん自身も動作など快適で通気性(蒸れ)を考慮されていれば安心して使用できる。 ●3枚重ねで1回づつ剥がし、付け替えの手間が減り、育児者にとって負担軽減になる。 【協力してもらいたいこと】子育ての悩みについてアンケートを取る。
16D014		GOOD 子育て	子供が少ない 活気がない 人口が少ない	子育てのしやすい環境づくり。 <ul style="list-style-type: none"> ●公園の増加、料理教室開設（低価格の参加費）で食育。 ●中高生の活動：商店街でフリーマーケットや屋台を出す。 ●子どもを預かって、その間は保護者の方にイベント等を楽しんでもらう。 ●子育ての楽しさを伝える：小6～高校生の赤ちゃんふれあい体験を増やす。 ●HPで自然の遊び方（川・スキー・スノーボード・雪遊び）を伝える。 【私たちにできること】中高生の活動内容を盛り上げていく。 【協力してもらいたいこと】一緒に地域を盛り上げて欲しい。

第5回GOOD郡上プロジェクト提案一覧【子ども子育て教育】

No.	入賞	応募タイトル	課題内容	提案内容の概略
16I009		子供子育て教育	人口減少。子どもの遊べる施設や関われる機会の少なさ。	子供会を増やし、地域のかかわりを強くする。 ●親子が楽しめるバスツアーを開催。市外の参加者を募り郡上の良さを広める。 ●赤ちゃんがいる家族も働き、安心して任せられる施設をつくる。 【私たちにできること】地域活動やボランティアへの参加によりつながりを強くする。 【協力してもらいたいこと】施設や交流の場をつくる。資金提供。
16I022		郡上の良さ再発見！	少子化の中、子供たちがのびのび遊び、初めて会う子とも仲良くなって欲しい。親子の触れ合いを大切にしたい。	●親子でバスツアー 土日だけでは遠方に出掛けられなかったり、運転が出来なかったりする人がいる。バスツアーをして行けば沢山の親子が参加してくれる。郡上市内の遊ぶところや見学できるところを回るバスツアー。市外の人にも参加してもらうことにより多くの人との交流が出来る。 【私たちにできること】親子で楽しめる所を探す。市外に知ってもらえるようポスターを作る。 【協力してもらいたいこと】バスツアーで使用する費用。バスの手配。ポスターを市外に貼る。
16I024		親子同士のかかわりを増やす	子供が家以外で遊ぶ場所が少ない。親子同士の関わる所も少ない。	●使われなくなった大きめの建物を改装し雨の日だからこそ遊べる屋内の遊び場を作る。中にはカフェも作り子供を見守りながら親同士で会話できる環境を整える。 【私たちにできること】関わる所を作る。積極的に挨拶し信頼し合える環境を作る。 【協力してもらいたいこと】施設を設計し改装。
16I025		自然を使ったこと	少子化により生まれている人数が少ない。遊ぶ場所が少ない。	●郡上市には自然が多いので自然を生かした遊び場を増やしていく。 ●保育所などの施設を増やして、子供にとって住みやすい環境を作る。 【私たちにできること】環境を汚さず、自然を活かすところを探す。 【協力してもらいたいこと】施設建設。
16I032		子供子育て教育	郡上は人が少ない。若い人は年々少なくなっている。ロボットを使ってこれ以上人が少なくならないようにしたい。	●学力向上 先生がロボットだと間違うことがない。一人一人の弱点を把握分析し指導できる。 ●コミュニケーション 先生がロボットだと生徒対応の悩みを持たない。始めはロボットに対し警戒心を持つだろうがその後心を開くと聞いたことがある。生徒の悩み相談や解決もできるかもしれないと思った。 ●このことから、興味を持ってくる人や学力向上のために来る人などで過疎化が防げる。 【私たちにできること】ロボット設計。 【協力してもらいたいこと】ロボットを作る。

第5回GOOD郡上プロジェクト提案一覧【子ども子育て教育】

No.	入賞	応募タイトル	課題内容	提案内容の概略
16I038		～郡上の子ども達へ～	小学校からタッチケータイをもっている。	<ul style="list-style-type: none"> ●家族で話し合い使用時間を決める。 ●友達とのLineをすることが多い。良いことダメな事を伝える。 ●暗い所で使わないよう部屋に張り紙をする。 ●歩きスマホ対策。看板を立てる。プロジェクションマッピングを使い危険を実感してもらうための講演を行う。 <p>【私たちにできること】歩きスマホしている人への注意。携帯を持つことによる危険や怖さを子供たちに知ってもらうよう講演する。</p> <p>【協力してもらいたいこと】講演場所。看板ポスターの費用。チームに入ってくれる人の確保。</p>